

事業概要：絵本を作成・改変することで子どもの表現の機会を与える

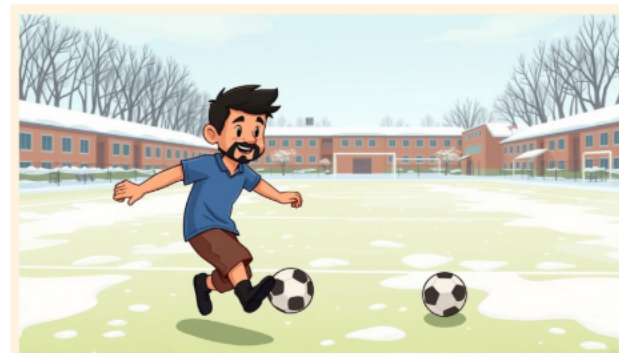
背景：想像力向上や親子で会話の機会を生む絵本。しかし「読み聞かせ」が中心で受動的。

目的：子どもが想像を表現する機会を与え、親子の触れ合い時間や会話回数を増やすこと。

「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」の5項目を選択



AIが
1ページ
作成



ゆきの にがつ。
ひろい がっこうで、
つよい おとうさんが
じょうずに サッカー
を やってみる！
「えいっ！」
たのしいな。

好きな単語をクリック
するだけの簡単な操作！

